

## 収支計画(案)

【資料6】

①3年分の赤字を2年で取り戻す場合。

年度	単年度収支差 (見込) (百万円)	税率改定による 増額 (百万円)	差額
H27	-136		
H28	-142	213	
H29	-147	213	
計	-425	426	1

●メリット  
・赤字を補てんできる

●デメリット

・H30年度以降、赤字額に比べ税額が高すぎる。

・H28以降加入の被保険者がH27の赤字を補てんすることの不公平感有。

※国保は被用者保険と比べ異動が多い。

②赤字が増えない程度に税率を上げる場合

年度	単年度収支差 (見込) (百万円)	税率改定による 増額 (百万円)	差額
H27	-136		
H28	-142	160	
H29	-147	160	
計	-425	320	-105

●メリット

・①よりは被保険者負担が少ない。

●デメリット

・2年で黒字に転化することができない。

・H28以降加入の被保険者がH27の赤字を補てんすることの不公平感。

※国保は被用者保険と比べ異動が多い。

③2カ年連続であげる場合

年度	単年度収支差 (見込) (百万円)	税率改定による 増額 (百万円)	差額・備考
H27	-136		
H28	-142	135	③-(1)
H29	-147	190	③-(2)
計	-425	325	-100

●メリット

・①よりは被保険者負担が少ない。

●デメリット

・2年で黒字に転化することができない。

・H28以降加入の被保険者がH27の赤字を補てんすることの不公平感。

※国保は被用者保険と比べ異動が多い。

※被保険者負担を考慮し、最初の上げ幅をH27赤字見込み程度に。